

# らくぶう

楽しく 陽るく 荘全体で  
お年寄りの人権を守ります。  
その方らしい生活が出来るよう応援します。  
最後までお世話させていただき準備ができています。  
特別養護老人ホーム楽陽荘 平成30年4月号 NO. 296

## 《バースデイ企画》

Aさんはいつもお墓参りに行きたいと希望がありました。  
今月がAさんのお誕生日ということで日頃より希望のあったお墓参りに行くこととなりました。彼岸ということもありご家族と一緒に  
お墓参りに行きました。お墓参りの後は、昔住まれていたご自宅へ帰られ、昔のことを思い出しながらお茶などを飲みゆっくりとした時間を過ごされました。時々、涙ぐまれる場面も見られていました。楽陽荘への帰り道、ドライブも楽しまれ、懐かしそうな表情で景色をながめられていました。帰ってこられた後も行かれた所や昔のことを嬉しそうにずっと話してくれていました。

Bさんはお買い物がしたいということで、ゆめタウンへ出掛けました。アイスクリームを食べながらウインドウショッピングを楽しみ、動物コーナーでは犬や猫を見て癒され、おやつや服を購入して帰ってきました。

楽陽荘では、これからも大切な誕生日が思い出に残る一日になるよう続けていけたらと思います。

## 《物故者合同慰霊祭》

春の彼岸に合わせて、開園以来のご精霊に新たに29年度のご尊霊をお迎えして、楽陽荘物故者合同慰霊祭を行いました。

ご導師様の読経が流れる中で、入所されてから最期の時までを楽陽荘でお過ごしになり、お世話させていただいたことへの感謝を捧げ、全職員心よりご冥福をお祈りいたしました。

利用者の方も、今は亡きお友達や知人がお元気で過ごされていた頃をしのびながらお焼香していました。



## 《避難訓練》



楽陽荘ではいろいろな場面を想定した避難訓練を行っています。  
今回の訓練では津波という事で1階と、サービスやグループホームのお年寄りを2階の娯楽室まで避難誘導しました。

エレベーターが使えない為、車椅子利用者と歩行者で避難経路を変えて安全に避難できるよう誘導します。

地震や水害などの災害の事を考えるだけで恐怖を感じますが、職員一人一人がしっかりと防災意識を持ち、冷静に誘導が行えるようこれからも訓練に励んでいきたいと思ひます。



## 《施設内発表大会》

平成29年度の締めくくりとして、毎月行われている定例全体会で楽陽荘内で活動している委員会で、介護事故防止・身体拘束ゼロ推進・感染症対策・看護・給食・研修・環境美化から一年間の取り組みの発表がありました。各委員会ともお年寄りを中心とした考えを取り入れ、お年寄りの方に安心して生活していただけるよう質の高いケアを目指して取り組んできました。

今年度、できなかったことは反省するとともに来年度の課題として取り組み、職員が一致団結してお年寄りの方の笑顔が絶えぬよう努力していきたいと思ひます。

## 《編集後記》

うらかな日差しが心地よい春風のさわやかな季節を迎えました。満開の桜の下をピカピカの一年生が元気に歩いております。

楽陽荘は4月1日、開園37年目を迎えることができました。

これからも「楽しく、陽るく、荘全体で」を基本理念に職員一同頑張っていきたいと思ひます。

今月広報担当：横山里・藤田・三宅久